

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地			
国際トータルファッション専門学校	昭和51年4月1日	関川 政春	〒951-8063 新潟県新潟市中央区古町通7番町935 NSGスクエア内3F (電話) 025-226-6601			
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地			
学校法人 国際総合学園	昭和32年10月10日	理事長 池田 弘	〒951-8065 新潟市中央区東堀通一番町494番地3 (電話) 025-210-8565			
目 的	ファッションビジネス科 目的：小売、接客販売の専門性の高い人材を育成しアパレル小売産業に貢献できる人材を輩出することを目指す。当専門課程を通じアパレル小売り産業の発展に寄与することが設置の目的である。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
服飾家政	服飾・家政専門課程	ファッションビジネス科	2年(昼)	2010単位時間 (又は単位)	平成22年文部科学大臣告知第152号	—
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技	
	390単位時間 (又は単位)	150単位時間 (又は単位)	0単位時間 (又は単位)	1470単位時間 (又は単位)	0単位時間 (又は単位)	
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
60人	48人	4人	2人	6人		
学期制度	■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～3月31日	成績評価	■成績表 (有・無) ■成績評価の基準・方法について 科目ごと課題・試験を行い点数うにて フังก์付け			
長期休み	■学年始め：4月1日 ■夏 季：7月27日～8月31日 ■冬 季：12月25日～1月7日 ■学 年 末：3月31日	卒業・進級条件	・出席率が年間授業時間の80%以上になること ・制作課題の規定基準を充たすこと ・当該年次の学費および諸経費を完納すること			
生徒指導	■クラス担任制 (有) 無) ■長期欠席者への指導等の対応 保護者連絡・メール・家庭訪問など	課外活動	■課外活動の種類 ボランティア活動 ■サークル活動 (有) 無)			
就職等の状況	■主な就職先、業界 アパレル業界 ■就職率100%	主な資格・検定	パターンメイキング検定・色彩検定・ ファッション販売検定・ファッション ビジネス検定			

<p>中途退学の現状</p>	<p>■中途退学者10名 ■中退率5.9%</p> <p>平成24年3月31日 在学者169名(平成24年4月入学者を含む)</p> <p>平成25年3月31日 在学者183名(平成25年度3月卒業生を含む)</p> <p>■中途退学の主な理由</p> <p>目的意識学習意欲の低下・進路変更</p> <p>■中退防止のための取組</p> <p>実践行動学モチベーション学の実施・外部スクールカウンセリング制度</p>
<p>ホームページ</p>	<p>URL : http://www.nitf.jp/</p>

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」の定義による。

- ①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
- ②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員(1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいう。
- ③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。)

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成26年10月1日現在

名 前	所 属
関川 政春	国際トータルファッション専門学校 校長
土田 一郎	国際トータルファッション専門学校 副校長
松田 大	国際トータルファッション専門学校 室長
浜浦 雅也	有限会社シーエムイー 代表取締役
高橋 雅文	新潟県ニット工業組合 理事長

(開催日時)

第1回 平成26年4月1日 13:30~14:30

第2回 平成26年11月17日 13:00~15:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
ショップエキシビジョン	コンセプトショップの提案。実店舗の今のあり方やブランドプロモーションの仕組みや接客などを実際に学びます。	有限会社シーエムイー

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

■ファッションビジネス科ではアパレル小売業界で活躍できるバイヤー・販売員の人材輩出を目指している。現在のアパレル小売業界では販売接客力の他に高いマーケティングや商品知識、現場で売るための販売促進に到るまでのビジネススキルが求められている。

ファッションビジネス科ではこれらに必要な知識・技術を学べるカリキュラムを編成している。

■広く実践の場からの声をカリキュラムに反映させるべく専門的な知識を有するメンバーで教育課程編成委員会を開設。専門分野の企業が委員として参画し連携することで職業に必要な能力を育成するためカリキュラム編成において実践的な職業教育と質の確保を行う。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成26年10月1日現在

名 前	所 属
関川 政春	国際トータルファッション専門学校 校長
土田 一郎	国際トータルファッション専門学校 副校長
松田 大	国際トータルファッション専門学校 室長
高橋 雅文	新潟県ニット工業組合・五泉ニット工業協同組合 理事長
三本 泰輔	見附ニット工業協同組合 理事長
陶山 務	栃尾ニット工業協同組合 理事長
大関 剛明	金録ニット株式会社

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: <http://www.nitf.jp/>

5. 情報提供

(情報提供の方法)

(学校関係者評価結果の公表方法) 財務 URL

URL: <http://www.nitf.jp/>

URL: <http://mydreams.jp/index.html>

授業科目等の概要 1 / 2

(服飾・家政専門課程ファッションビジネス科) 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			商品素材知識 I	洋服のディテール・シルエット・素材の名称などを学びます。	1通	60		○		
○			色彩学 I	色彩検定3級取得のための検定対策授業です。	1通	60		○		
○			接客業務 I	販売員としての接客・サービスの方法を基礎から学びロールプレイング等により現場に直結した業務を学びます。	1通	60				○
○			VMD I	商品のディスプレイを実際に学び、什器の名称、並べ方や陳列方法を学びます。	1通	60				○
○			WEBショップ I	ネットショッピングの基本的な知識からお店のプランニング、実際に開店するまでの事を学びます。	1通	90				○
○			コーディネート I	コーディネートの基礎やテイスト、TPOを基礎から学び実際のアイテムを使い自らスタイリングを組み、実践します。	1通	90				○
○			パソコン実習	パソコンを使い前期はワード検定3級取得・後期はエクセル検定取得を目指します。	1通	90			○	
○			イラストレーター	パソコンソフトイラストレーターの操作方法を学び様々な販促物などをデザインします。	1通	90			○	
○			ファッション史	19世紀から現代までのファッション史を特に重視して、その時代背景とともにファッションデザインの特徴を学びます。	1通	60		○		
○			FB論 I	ファッションビジネスの専門用語や業界の仕組みを理解します。	1通	90		○		
○			ファッションブランディング I	企画したブランドを市場性のあるブランドとして仕掛ける手法、様々なマーケティング・ブランディングの基礎を学びます。	1通	30				○
○			就職実務 I	就職内定にむけた企業研究・面接練習・自己PRなどを学びます。	1通	30		○		
○			異文化研究	海外研修パリ・ミラノコース・ロスコースについて海外のファッションや文化について学び2月には現地に行き実習します。	1通	60				○
○			修了制作		1後	105				○
合計								単位時間 (単位)		

授業科目等の概要 2 / 2

(服飾・家政専門課程ファッションビジネス科) 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			店舗企画	マーケット特性から店舗の立地を分析し、店舗の設計やレイアウト、什器配置にいたるまでの出店企画を学びます。	2通	60			○	
○			ショップエキシビジョン	コンセプトショップの提案。実店舗の今のあり方やブランドプロモーションの仕組みや接客などを実際に学びます。	2通	90			○	
○			ファッショントレンド	世界5大コレクションや市場動向等のファッション情報を収集し、流行動向を分析します。	2通	30			○	
○			コーディネートⅡ	シーズン別商品化計画からテイスト、TPO別に、実際のアイテムを使い自らスタイリングを組み、実践します。	2通	90			○	
○			販売実務Ⅱ	実店舗での販売計数を学び店舗の分析を含めた売上構成などを学びます。	2通	60			○	
○			VMDⅡ	商品の効果的な販売促進や年間イベント別ディスプレイ等実践的な空間演出方法を学びます。	2通	90			○	
○			マーチャндаイジング	小売りの商品化計画を企画、生産、販売各流通段階から理解し、実際店舗の年間仕入れ計画まで学ぶ。	2通	90			○	
○			英会話	ファッション業界で必要な英会話を学びます。	2通	30	○			
○			店舗運営	ファッション店舗の年間の売上管理や商品管理、在庫管理や棚卸業務等実際の店舗を想定して体験実習する。	2通	120			○	
○			ネットマーケティング	ネットマーケティング検定取得を目指し、インターネットを使ったマーケティングの基礎知識から応用までを身に着けます。	2通	60			○	
○			商品企画	アパレルの企画、デザイン、素材選定、生産まで実践的な知識を学びます。	2通	90			○	
○			就職実務Ⅱ	就職内定にむけた企業研究・面接練習・自己PRなどを学びます。	2通	90	○			
○			卒業制作		2後	105			○	
合計					27科目	2010時間(単位)				